

サステナビリティニュース

2022年7月19日

サステナビリティ基本方針の策定及び サステナビリティ委員会の設置

株式会社物語コーポレーション(本社:愛知県豊橋市、代表取締役社長:加藤 央之)は、2022年6月、サステナビリティ経営推進の基礎となる「サステナビリティ基本方針」ならびに特に注力すべき9つの「マテリアリティ(重点課題)」を策定しました。また、サステナビリティ経営の推進・管理のため、2022年7月1日、代表取締役社長を委員長とする「サステナビリティ委員会」を設置いたします。

当社は、今後もサステナビリティ基本方針に則した事業活動を通して、「持続可能でイキイキとした社会づくりへの貢献」と「お客さまに必要とされるブランド・会社づくり」の両立の実現を目指してまいります。



自分物語 NEWS IR情報 経営理念 会社情報 ブランド一覧 採用情報 FC事業 サステナビリティ

LANGUAGE



「サステナビリティ」の推進により私たちが目指すのは、「豊かな社会」と「お客さまに必要とされるブランド・会社」の両立です。そのために、全ての根源となる“人財”の活性化が最も重要だと考えています。会社の中に多様性を取り入れることにより、違うことが当たり前、だからこそ違いを表現することが怖くないという生き方ができる“人財”が育ちます。「自ら意思決定できる自立した“人財”こそが、会社、そして社会にイノベーションを巻き起こしていくと考えています。「ダイバーシティ&インクルージョン」こそ、私たちのサステナビリティ戦略の中心です。



代表取締役社長

加藤 央之

▲当社コーポレートサイト「サステナビリティページ」をリニューアル

■サステナビリティ基本方針(2022年6月制定)

私たちは、「Smile & Sexy」、すなわち「素敵に自由に正々堂々、人間味豊かに自分を表現しよう」という経営理念のもと、「自ら意思決定できる自立した“人財”」の活性化を成長戦略の軸に据えております。“個”の魅力に溢れる“人財”が、「笑顔と元気になれる」というブランド価値を作り上げ、「とびっきりの笑顔と心からの元気」で世の中をイキイキさせることの実現を目指しております。

私たちは、健全な企業統治体制の下、お客様・株主様はもとよりお取引先様、従業員、ひいては社会の皆さまからの揺るぎない信頼の確立を推進してまいります。そのうえで、私どもの事業活動が「持続可能でイキイキとした社会づくりへの貢献」と「お客様に必要とされるブランド・会社づくり」の両立を実現し、社会の課題解決と持続的発展に貢献することを目指してまいります。

お客様からの信頼を確保するために

私たちは、お客様の満足と信頼によって成り立っていることを十分に認識し、常にお客様にご満足いただける安心かつ高品質な商品提供とおせっかいなまでのフレンドリーなサービスを提供してまいります。

お取引先様からの信頼を確保するために

私たちは、お取引先様とは良きパートナーとしてコミュニケーションを重視し、公正かつ自由な取引を確保するとともに、相互に信頼関係を深め、共に繁栄を図ってまいります。

従業員からの信頼を確保するために

私たちは、すべての従業員の多様性・人権を尊重し、安全・衛生はもとより、それぞれの能力を発揮でき、公正に評価される優れた職場環境を作ってまいります。

株主様からの信頼を確保するために

私たちは、企業経営に関する法令を遵守するとともに、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向けて、健全かつ透明性あるコーポレートガバナンス体制を構築いたします。また、企業経営と事業活動に関する情報を公正かつ適時・適切に開示し、建設的な対話することで、株主・投資家の皆様と長期的な信頼関係を築いてまいります。

社会からの信頼を確保するために

私たちは、適用されるすべての関連法令、社会的規範や内部ルールを厳格に遵守するとともに、贈収賄など腐敗行為の防止を徹底し、社会の良識に沿った公正で誠実な行動を行います。加えて、気候変動問題や人権問題をはじめとする社会課題にもお取引様と協力しながら積極的に取り組み、社会に対する責任を果たしてまいります。また、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力には、断固とした態度をもって対応し、その不当な介入を常に妨げるとともに速やかに排除してまいります。

■私たちが目指す姿

物語コーポレーションが目指す姿(コンセプト相関図)



■当社グループが重視しているマテリアリティ(重要課題)

当社グループは、健全な企業統治体制の下、ステークホルダーをはじめ社会全体から信頼される企業として、事業活動を通じて、「持続可能でイキイキとした社会づくりへの貢献」と「お客様に必要とされるブランド・会社づくり」の両立の実現を目指してまいります。社会の課題解決と持続的発展に貢献するために取り組むべき課題を抽出するべく、国際的なガイドライン・フレームワークである「GRIスタンダード」や「持続可能な開発目標(SDGs)」、「ISO26000」、ESG評価機関の評価視点などを踏まえ、当社が取り組むべき重点課題を「事業機会」と「リスク低減」に整理しました。そして特に優先的に取り組むべき課題を特定し、「当社グループのマテリアリティ」として策定しました。なお、本マテリアリティについては、社会情勢の変化、中長期的なグループ経営戦略の見直し等を踏まえ、継続的に見直しを行ってまいります。

当社グループが特定しているマテリアリティ(重点課題)は以下の9つです。

- ・ 気候変動への対応(脱炭素社会への貢献)
- ・ 省資源・廃棄物削減への対応
- ・ 生物多様性の確保と持続可能な食材調達
- ・ 少子高齢化社会への対応
- ・ 顧客満足度の向上
- ・ ダイバーシティ&インクルージョン
- ・ 地域社会への貢献
- ・ 食の安心安全の確保
- ・ 経営基盤の充実

■サステナビリティ委員会の設置

(1)委員会の役割

サステナビリティ基本方針に基づき、当社グループにおけるサステナビリティ経営を実践・推進するための監督機関として本委員会を設置いたします。具体的には、特定した9つのマテリアリティ(重要課題)に対する取り組みの進捗や評価等を実施し、適宜、取締役会へ報告を行います。

(2)委員会の構成

当社代表取締役社長を委員長とし、人財応援部部門長や成長戦略室部門長などにより構成いたします。

■コーポレートサイトの改定

当社は、このたびの「サステナビリティ基本方針」策定に伴い、2022年6月13日(月)に当社のコーポレートサイト、「サステナビリティページ」を改修・公開しました。当サイトには、「サステナビリティ基本方針」のほか「代表取締役社長 加藤央之の代表メッセージ」「サステナビリティニュース」「サステナビリティな取り組み」などを掲載しています。

サステナビリティページURL : <https://www.monogatari.co.jp/sustainability/>

当社は、策定した「サステナビリティ基本方針」と「マテリアリティ」を軸に、今後も「持続可能でイキイキとした社会づくりへの貢献」と「お客様に必要とされるブランド・会社づくり」の両立を目指してまいります。

株式会社物語コーポレーション(東証プライム市場:証券コード:3097)

代表者名 : 代表取締役社長 加藤 央之

事業内容 : 飲食店の経営、運営およびフランチャイズチェーン展開

展開ブランド : 『焼肉きんぐ』『丸源ラーメン』『お好み焼本舗』『寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵』など

売上高 : 640億円(グループ売上高 約959億円) 2021年6月30日時点

店舗数 : 国内608店舗(直営372店舗、FC236店舗)、海外(中国)18店舗 2022年6月30日時点

ホームページURL : <https://www.monogatari.co.jp/>

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社物語コーポレーション 東京都港区南青山2-4-3

TEL: 03-5414-5750 E-mail: press@monogatari.co.jp 広報・IR室: 堤